

上小だより

令和7年4月10日
文責 校長 山本祥博

校訓「つよく あかるく かしこく」

14名の新入生を迎えて

春の名残を惜しむかのように桜の花びらが舞う中、北口町長をはじめたくさんのご来賓の皆様、保護者の皆様に囲まれ、4月9日に令和7年度の入学式を行いました。新1年生14人は名前を呼ばれると元気よく返事し、また、在校生代表の椎葉かなこさんをはじめたくさんの方の話をしっかり聞くこともできました。本当に立派な態度でした。新1年生を加え、全校児童156名による令和7年度が始まりました。



就任式と始業式がありました。

4月8日に就任式と始業式を行いました。就任式では7名の先生方をお迎えし22名でのスタートとなりました。6年生の樺木あかねさんが歓迎の言葉を述べ、就任された先生方も喜びとやる気をいただきました。

引き続き始業式を行いました。その中で一つだけ話をしました。それは、

愛と合いがあふれる学校にしましょう。 ということです。

「愛」は人に対する「思いやりの心」です。昨年度に引き続き、子供たちに育みたい3つの資質・能力の中のひとつとしました。

「合い」とは、「〇〇合い」（例：話し合い、認め合い、高め合い等）とあるように学び合う仲間が存在し、相手に自分の思いを伝えることでその関係性は深まり、自分を伸ばすことにつながっていくことです。昨日よりも今日、今日よりも明日と一歩ずつの積み重ねが大きな力となります。新しい学年となり、「よし、やろう！」と思う今の気持ちを大切に自分の目標に向かって一緒にがんばっていきましょう。